

豊平区

359

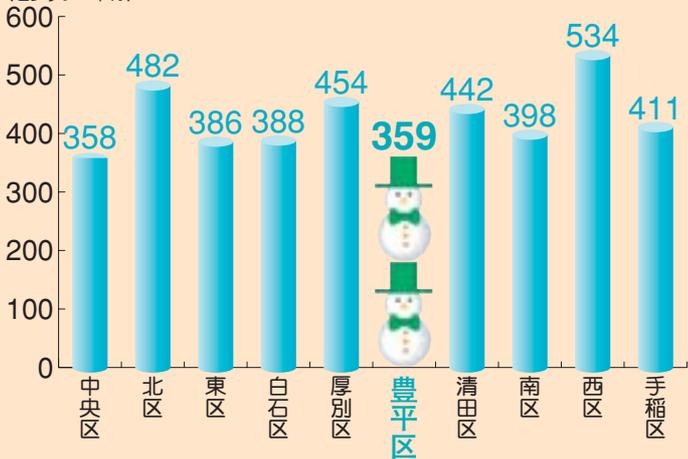
センチメートル

386
センチメートル
(全市平均)

累計降雪量

平成15年の11月から平成16年4月1日までの累計降雪量は359センチメートルで、10区中2番目に少ない量です。区内全域に降る雪の量は、3.59メートル（降雪量）×4,635万平方メートル（面積）=1億6,639万6,500立方メートル。この量は札幌ドームの約105倍、定山溪ダムの総貯水量（82.3立方キロメートル）の約2倍になります。

(センチメートル)



※各区土木センター調べ

豊平区

46.35

平方キロメートル

1,121.12
平方キロメートル
(全市)

面積

豊平区は市の南東部に位置し、区の北側は東北通で白石区と、西は豊平川を隔てて中央区と、南西部は丘陵地で南区と接し、東は清田区と接します。面積は、46.35平方キロメートルで、東西に6.7キロメートル、南北に14.5キロメートルの広がりをもち10区中8番目の広さです。約2万人の大人が手をつないで作った輪（円周約24.1キロメートル）の面積とほぼ同じになります。



公園

札幌市内には、2,556カ所の都市公園があり、豊平区内には241カ所あります。総面積は、1,428,274平方メートルにも及びます。札幌ドーム約26個分の広さに相当し、区民一人当たりの面積は6.9平方メートル（約4.3畳）です。

※札幌市の公園（平成16年4月1日現在）

豊平区

241カ所

1,428,274m²

2,556カ所
19,568,058m²
(全市)

羊ヶ丘展望台の入場者数

50万4,192人

※札幌の観光に関する統計データ(平成15年度分)

札幌の中で、最も人気がある観光名所のひとつである羊ヶ丘展望台。市内の主な観光施設では、JRタワー、円山動物園、大倉山ジャンプ競技場に次ぐ来場者数です。

昨年、北海道日本ハムファイターズの誕生を祝う記念碑が設立されました。赤レンガ製の台座に、選手の手形やサインが入ったもので、訪れる方の人気を集めています。



札幌越新道の開削から

安政4(1857)年、銭箱（現在の小樽市銭函）から千歳・勇払に至る札幌越新道の開削が始まりました。今から148年前のことです。これに伴い、現在の豊平3条1丁目付近で、通行屋が建設されました。「札幌開祖」とも呼ばれた志村鐵一が、この時代にこの地に定住したのもこのころです。ここから豊平区の歴史が始まったのです。

148年



もっと詳しく知りたい!

人口はもちろん、環境や生活など、札幌市の統計情報が満載のホームページ「さっぽろ統計情報」もご活用ください。

web GO!

<http://www.city.sapporo.jp/kikakuchosa/statdata/>

